

議員研修(袋井・掛川合同)で「異常気象がもたらす影響と脱炭素社会の実現に向けて」気象予報士の岡田沙也加さんのお話を聞きました。

連日40度を越し、災害に翻弄される100年後の天気予報の動画上に愕然とします。これを回避するための有効な取組みが国際的にキチンとされていません。

国民ひとり当たりのCO<sub>2</sub>排出量が最も多いアメリカはトランプ氏の返り咲きで国際協定から離脱し責任放棄。日本も2030年目標の達成へ無責任な政策です。

## 通常国会開会

### 石破首相の所信表明を聞いて

暮らしの困難打開策は具体的に示せないまま、行き詰まりと破綻を露わにした演説にがっかりです。



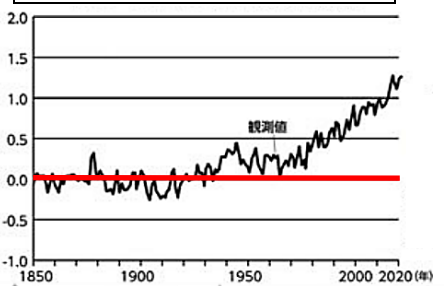
トランプアメリカ政権と大企業財界の言いなりという姿勢では「楽しい日本をめざす」というスローガンは空虚に響くだけ…楽しくなるための具体策はどこにありますか。旧態依然の自民党政治、自己責任を押しつける新自由主義価値観の継続では幸せにはなれないと私は思います。

日本共産党は国会内外で、財界大企業の利益優先、日米軍事同盟絶対の自民党政治のゆがみを正すためにがんばります。

大規模災害の頻発や、山火事など見ても、目標の放棄は絶対に許されません。

再エネの普及を先進的に進め、ごみの減量化などでCO<sub>2</sub>排出量を抑えるなど掛川市を気候危機回避の気概あるまちに！

1850~1900年を基準にした世界平均気温



## SNS発信の危うさをしっかりと受けとめて

東京都知事選、総裁選、衆議院選挙、兵庫県知事選…この間、選挙でのSNS活用が一斉を風びし、思いもよらない結果をうಂಡきました。

一定方向の情報のみがセンサーショナルに拡散されることで、あたかも社会全体がひとつの方向に進んでいるかのように錯覚する。意図的なデマやフェイク、誹謗中傷もSNS上では拡散してしまい、自殺者が出たり、弱い立場の人を守る大切な運動がつぶされてきました。これらをSNSにたけたほんの一握りの仕掛け人が操っているとしたら本当に怖いことです。

「しほこ通信」の文責は私。誤りが無いよう校正を繰り返しますが、内容は毎回悩みます。紙媒体の新聞が「情報の裏をとる」のは当然です。若い人たちが頼っているSNSの方向を牛耳っているのは誰なのか？フェイクはないか。拡散後の訂正はされているか。しっかりと見極めましょう。

私もSNSを利用しますが、責任を持ち、人権を尊重した誠実な発信を心がけていきたいと思っています。そしてこの紙の通信も続けることができたらと思っています。

前号で案内した公共施設再配置計画のパブリックコメントが始まりました。(2/20まで) 市HPはこちらから



パンジーが春を呼ぶ